年間授業計画　様式例

高等学校 令和５年度（１学年用） 教科　　芸術　　科目　　美術Ⅰ

教　科：　芸術　　科　目：　美術Ⅰ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　１学年　A　組

教科担当者：（　A組：海老原

使用教科書：「 高校生の美術Ⅰ」（日本文教出版）

教科　芸術　美術　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】　芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身につけるようにする

【思考力、判断力、表現力等】　創造的な表現を工夫したり、芸術の良さや美しさを深く味わったりすることができるようにする

【学びに向かう力、人間性等】　生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、完成を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う

科目　美術Ⅰ　　の目標：

	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・形や色彩、材料、光などの性質や、それらが感情にもたらす効果などを理解することができる ・材料や用具の特性を生かし、意図に応じて工夫して表現することができる	・対象や事象を見つめ感じ取った形や色彩の特徴や美しさ、想像したことなどを基に主題を生み出すことができる また、全体と部分の関係などを考え、想像的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練ることができる	・美術の創造的活動の喜びを味わい、感じ取ったことや考えたことなどを基にした表現を含む学習活動に取り組もうとしている

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
			絵・彫	デ	映						
1学期	単元　陶芸　玉造りによる湯呑み制作 【知識及び技能】 陶芸道具（手回しロクロ、かんな、こてなど）の使い方を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 湯呑みとして使いやすい厚みや造形を考えて造形することができる 【学びに向かう力、人間性等】 使いやすさを考え、諦めず主体的に加工することができる	・指導事項 玉造りによる湯呑み制作 ・教材 粘土、陶芸道具	○	○			【知識及び技能】 陶芸道具（ろくろ、かんな、コテなど）の使い方を理解することができている 【思考力、判断力、表現力等】 湯呑みとして使いやすい厚みや形を考えて造形することができている 【学びに向かう力、人間性等】 使いやすさを考え、諦めず主体的に加工することができている	○	○	○	22
	単元　完成した陶芸作品の鑑賞 【思考力、判断力、表現力等】 友人の作品から使いやすさを考えた造形の工夫や形の魅力を感じ取り、言葉や文章で表現することができる 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に鑑賞に取り組み、友人の作品から使いやすさを考えた造形の工夫や形の魅力を言葉や文章で表現しようとする	・指導事項 自分の作品と仲間の作品を比較し捉え方の違いや工夫を確認する				○	【思考力、判断力、表現力等】 友人の作品から使いやすさを考えた造形の工夫や形の魅力を感じ取り、言葉や文章で表現することができている 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に鑑賞に取り組み、友人の作品から使いやすさを考えた造形の工夫や形の魅力を言葉や文章で表現することができている		○	○	2
2学期	単元　陶芸　紐りによるコップ制作 【知識及び技能】 紐造りの技法を身につける 【思考力、判断力、表現力等】 コップとして使いやすい厚みや造形を考えて造形することができる 【学びに向かう力、人間性等】 使いやすさを考え、諦めず主体的に加工することができる	・指導事項 紐造りによる湯呑み制作 ・教材 粘土、陶芸道具	○	○			【知識及び技能】 紐造りの技法を身につける 【思考力、判断力、表現力等】 コップとして使いやすい厚みや造形を考えて造形することができている 【学びに向かう力、人間性等】 使いやすさを考え、諦めず主体的に加工することができている	○	○	○	26
	単元　鑑賞 【思考力、判断力、表現力等】 友人の作品から使いやすさを考えた造形の工夫や形の魅力を感じ取り、言葉や文章で表現することができる 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に鑑賞に取り組み、友人の作品から使いやすさを考えた造形の工夫や形の魅力を言葉や文章で表現しようとする	・指導事項 自分の作品と仲間の作品を比較し捉え方の違いや工夫を確認する				○	【思考力、判断力、表現力等】 友人の作品から使いやすさを考えた造形の工夫や形の魅力を感じ取り、言葉や文章で表現することができている 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に鑑賞に取り組み、友人の作品から使いやすさを考えた造形の工夫や形の魅力を言葉や文章で表現することができている		○	○	2
3学期	単元　ポスター制作 【知識及び技能】 アクリルガッシュ、平筆、丸筆の使い方を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 明確なテーマを設定することができる　テーマに沿ったモチーフの配置やキャッチコピーの配置ができる　テーマに沿った色彩を選ぶことができる 【学びに向かう力、人間性等】 自分で設定したテーマや構図に対し、諦めず最後まで取り組むことができる	・指導事項 絵の具の特性と使い方 ・教材 アクリルガッシュ、デザイン筆		○			【知識及び技能】 アクリルガッシュ、平筆、丸筆の使い方を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 明確なテーマを設定することができている　テーマに沿ったモチーフの配置やキャッチコピーの配置ができている　テーマに沿った色彩を選ぶことができている 【学びに向かう力、人間性等】 自分で設定したテーマや構図に対し、諦めず最後まで取り組むことができている	○	○	○	18
	単元　鑑賞 【思考力、判断力、表現力等】 仲間の作品からメッセージを読み取り、物の見方を広げることができる 【学びに向かう力、人間性等】 自分のものと仲間の作品の比較からお互いの良さや持ち味を認識し、自分の課題を発見することができる	・指導事項 自分の作品と仲間の作品を比較し、捉え方の違いや工夫を確認する				○	【思考力、判断力、表現力等】 仲間の作品からメッセージを読み取り、自分の物の見方を広げることができている 【学びに向かう力、人間性等】 自分のものと仲間の作品の比較からお互いの良さや持ち味を認識し、自分の課題を発見することができている		○	○	2 合計 70